●今回の会議の趣旨

本県の農業を取り巻く環境は、人口減少や高齢化による農業の担い手の減少、夏季の高温など気候変動による安定生産への影響拡大、国際情勢の不安定化等に伴う資材高騰、国内人口減少によるマーケットの縮小など大きく変化してきている。

こうした状況をふまえ、将来を見据えた本県の農業振興を考えていくうえで、新たに進めるべき方向性や必要な取組について、専門的な意見をいただきたい。

●ご意見いただきたいポイント

たとえば

- 1 農業の生産力強化（農業経営や農地の集積・集約化など）について
- 2 農畜産物の販路拡大（ブランド化、観光産業との連携、海外への輸出など）についてなど

●取り入れるべき意見

⇒ 今後20年、30年先の本県農業の発展に資すること

●懇話会の進め方

懇話会3回 + 品目を特定した部会3回程度 → 年6回程度で議論を予定